

自治体名	みやき町
本事業の担当部局名	企画調整課

事業メニュー	優良事例の横展開支援事業			
個別事業名	婚活支援事業			
実施期間	交付決定日 ～ 令和4年3月31日			
対象経費支出予定額 ※(注)1	3,925,000	円	交付金所要額	¥1,962,000 円
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容) ※(注)2</p> <p><現状と課題> 結婚をしたい方がどのようにすれば結婚できるかが課題となっている。結婚をしたくても、出会いの場がない、異性との関わり方がわからないなど様々な理由により踏み出せないことも多く、時間だけが経過し結婚が遅れ、晩婚化未婚化となってしまうケースもある。その状況を改善するために機運の醸成や出会いの場の提供が必要である。</p> <p><課題への対応></p> <ul style="list-style-type: none"> 結婚に対する機運の醸成 個別面談による婚活アドバイス 婚活に役立つと思われるセミナー等開催 登録者対象の交流会開催 公式ラインの開設 婚活支援委員会開催 <p><個別事業の内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 婚活登録者のスキルアップセミナー開催 ※セミナー開催数:4回 募集人数:20名 婚活支援委員会開催 ※開催数:4回 婚活パーティー開催 ※開催数:4回 募集人数:16名 交流会開催 ※開催数:毎月1回 募集人数:16名 ZOOMによる交流会開催 お見合い お悩み相談会開催 婚活応援企業とタイアップでの婚活イベント <p><次年度以降に向けた事業の方向性></p> <ul style="list-style-type: none"> 結婚を希望する方への成婚に繋がる事業展開。 現代の価値観に照らし合わせた婚活事業展開。 			
	個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)3	KPI項目	単位	目標値
	婚活支援事業登録者数(※現状値は令和2年度実績)	人	200	84
	婚活支援事業を通じた婚姻届提出数(※現状値は令和2年度実績)	人	40	9
	セミナー参加人数	人	20	10
	婚活交流会参加人数	人	16	8
	婚活パーティー参加人数	人	16	10
	マッチング確立割合	%	30	10~20

個別事業の内容	・他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)4	県のホームページにて事業の広報を実施する。
	・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5	民間企業と連携した婚活パーティーで高いマッチング率が出たことがあった。今後も婚活を応援する民間企業との連携を行っていききたい。
	・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)6	(関係部局等) 子ども未来課 ・会場の配慮 (配慮すること) ・結婚の押しつけ ・結婚感の押しつけ
	・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)7	有(以下の①～③から該当するものを選択してください) ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式) <input type="checkbox"/> ②競争入札方式 ③随意契約 (事業の内容) (随契の理由)
	・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)8	該当する取組の有無 有 取組名: 無 有の場合の担当部局:

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「個別事業の内容」には、個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。

3「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置付けを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は、個別事業ごとに効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直前年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

4「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

5「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。

6「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関係部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。

7「委託契約の有無及び契約方式」には、取組中の委託契約の有無及び有の場合には予定している契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。

8「システム等導入に係る管財部局の確認」には、マッチングシステム、アプリの構築等のシステムに関する取組の有無及び有の場合には、事業の内容及び確認を行った部局名を記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。